

科目ナンバリング		U-LAS21 10001 SJ48							
授業科目名 <英訳>		ドイツ語ⅠA（文法） D1112 Elementary German A				担当者所属 職名・氏名		非常勤講師 石澤 将人	
群	外国語科目群			分野(分類)				使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）		
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	金4		配当学年	全回生	対象学生	全学向
[授業の概要・目的]									
文法学習と訳読、作文などを通して、初級文法の基礎を身につけ、ドイツ語を話す人々の文化や思考法を知ることが目的とする。									
[到達目標]									
ドイツ語文法の仕組みの基礎を身につけ、辞書を用いながら簡単な読み書きができるようになることを目指す。									
[授業計画と内容]									
この教科書は全18課から成っている。前期では第9課までを扱う。									
Lektion00	発音								
Lektion01	動詞の現在人称変化(1)、定動詞の位置と枠構造								
Lektion02	名詞の性と格変化、冠詞、名詞の複数形								
Lektion03	定冠詞類と不定冠詞類、否定、男性弱変化名詞								
Lektion04	動詞の現在人称変化(2)、不定代名詞、数詞								
Lektion05	人称代名詞、疑問代名詞、前置詞の格支配								
Lektion06	話法の助動詞、未来形								
Lektion07	形容詞の格変化								
Lektion08	動詞の3基本形、過去人称変化								
Lektion09	完了形								
この講義はフィードバック（方法は別途連絡）を含む全15回で行う。 各課1回ないし2回の授業で取り組む。 教科書後半の文法事項も、進度に合わせて説明する。									
[履修要件]									
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。									
[成績評価の方法・観点]									
成績評価については平常点（課題提出状況、授業参加の積極性）30%、学期末試験（筆記試験）70%の総合評価とする。									
[教科書]									
大川勇、恒木健太郎、石澤将人『読むためのドイツ語文法』（郁文堂、2014年）ISBN: 9784261012491									
-----ドイツ語ⅠA（文法）D1112(2)へ続く↓↓↓									

ドイツ語ⅠA（文法） D1112(2)

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

予習の範囲は授業中に指示する。
練習問題を課題とし、PandA経由での提出を求めることがある。
外国語の習得には繰り返し学習することが肝要である。文法事項だけでなく、付属のCDやWEB上の音声データを使いながら例文も口に出して練習し、復習することを推奨する。
なお、練習問題を課題とし、PandA経由での提出を求めることがある。

[その他（オフィスアワー等）]

質問は授業時間の後に受け付ける。

辞書は毎回持参すること。辞書を持っていることを前提に授業を進める。電子辞書よりも紙の辞書の方が望ましい（スマートフォンのアプリ等は論外）。
到達目標である文法の習得の障害になるため、課題を解くにあたってWEB翻訳やAI等は使用しないこと。

[主要授業科目（学部・学科名）]